

第7回審議会の意見対応一覧

【将来像】

発言要旨	対 応
・「ひと・まち 世界に輝く たいとう」の方が良いのではないかと。	(P2) 説明文の第1段落は「ひとが輝く」という理念、第2段落は「まちが輝く」という理念についてそれぞれまとめています。第1、第2段落を受け、第3段落において「世界中の人々を惹きつけ、ともに更なる活力と魅力を生み出す」ことを「世界に輝く」という理念として整理し、こうした理念を端的に表す将来像として、「世界に輝く ひと まち たいとう」としています。
・「世界に輝く」のは、何が輝くのが分かりづらい。	
・世界に輝かなくても「ひと まち輝くたいとう」が良い。	
・説明文3段落目の「そして、このまちに集うすべての人々は、希望と活力にあふれ、いきいきと活躍している」という文章を先頭にもってきた方が良い。	(P2) 説明文の第1段落を「ひとが輝く」という理念で整理し、「台東区に住む人、働く人、すべての人々は、安全安心で多様性が尊重された社会のもと、希望と活力にあふれ、いきいきと活躍しています」としています。
・将来像の説明文が常体と敬体の文章が混在している。	(P2) 説明文は、敬体で統一しています。
・今後訪れる少子高齢化を踏まえた将来像としてもらいたい。	(P2) 少子高齢化を踏まえた内容については、基本目標1及び2において述べています。各基本目標の内容は、将来像の説明文につながっており、「少子高齢化」については、第1段落の「ひとが輝く」という理念の中に込めています。
・説明文の「安全安心」は最後にもってきた方が良い。	(P2) 安全安心は、ひとが活躍するための前提となるものとして、第1段落の中で記載しています。
・たいとうは「粋」なので、「粋に輝く」という表現が良い。	(P2) 説明文の第2段落において、「まちに息づく多彩で粋な文化」と記載しています。
・将来像に「光」という文字を入れた方が良い。	(P2) 説明文の第2段落において、歴史や文化を「台東区を輝かせる光」と記載しています。
・文化だけでなく、町会や観光資源も誇りではないかと。	(P2) 説明文の第2段落の「文化」については、区民の人情味あふれる生活や営み、地域資源等の意味も込めています。
・江戸と台東区との繋がりについて記載した方が良いのではないかと。	(P2) 説明文の第2段落において、江戸と台東区の繋がりを踏まえ「長い間、積み重ねられた歴史や、まちに息づく多彩で粋な文化」と記載しています。
・「世界に輝く」ではなく、「世界で輝く」「世界と輝く」ではないかと。	(P2) 説明文の第3段落において、「世界に輝くことで、世界中の人々を惹きつけ、ともに更なる活力と魅力を生み出す」として整理したことにより「世界に輝く」としています。

【将来像】

発言要旨	対 応
・台東区らしさができるように表現した方が良い。	(P2) 世界に誇れる地域資源がある台東区らしさを表現するために、将来像に「世界に輝く」という言葉を使用しています。
・説明文2段落目の「人々の誇りや憧れ」を「人々の誇りと憧れ」にした方が良い。	(P2) 文化は、区民にとっては「誇り」であり、訪れる人にとっては「憧れ」であると捉え、「人々の誇りや憧れ」としています。
・将来像の「たいとう」を「TAITO」にしてはどうか。	(P2) 幅広い世代に「たいとう」を認知していただくために、平仮名としています。
・将来像の記載を全部、平仮名にしてはどうか。	(P2) 読みやすさの観点から、全て平仮名ではなく、漢字を使用して将来像を表現しています。

【基本目標】

発言要旨	対 応
・教育の文章で、「台東区ならではの歴史・文化を活かし」と記載した方が良い。	(P3) 基本目標1、第2段落の1行目から3行目の文章を「また、世界に飛躍し未来を創造する子供を育むため、まち全体を人が成長するための環境として捉え、台東区の文化や歴史、伝統などを活かした教育を推進しています。」と記載しています。
・将来像の「ひと」が平仮名なので、教育分野の基本目標の文章の中の、「人」も平仮名にしてはどうか。	(P3) 読みやすさの観点から、漢字で表記しています。
・将来像だけでなく基本目標にも「ひと」が入っていると良い。	(P3～6) 基本目標名に「ひと」という言葉は使用していませんが、基本目標はすべてにおいて「ひと」を中心に記載しています。
・基本目標名が長いので20文字くらいに統一してはどうか。	(P3～6) 基本目標名は、基本目標の内容を踏まえ、基本目標を構成する各分野を象徴する内容で定めています。
・「文化・産業・観光」の基本目標名が将来像の表現と重複している。	(P5) 将来像との重複を避け、基本目標3の目標名から「世界に」という言葉を削除しています。
・基本目標の順番は「まちづくり」が1番最初ではないか。	(P6) まちづくりは、特に全ての基本目標に関連する分野であると捉え、他の目標も含めてしっかりと台東区を支えるという思いを込めて、基本目標の最後に位置付けています。

【多様な主体と連携した区政運営の推進】

発言要旨	対 応
<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体と連携した区政運営の推進ではなく、「区政運営の考え方」が良いのではないか。 	<p>(P7) これまでの審議会の意見を踏まえて、「多様な主体と連携した区政運営の推進」としています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 平和と多様性の尊重の説明文に、誰もが主体的に学びという文章を入れられないか。 	<p>(P7) 誰もが主体的に学ぶという要素は、基本目標 1 にその要素を含めて記載しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 「国内外の都市・地域との連携」に、防災の援助協定など、何のために連携するのかを記載した方が良い。 	<p>(P8) 「国内外の都市・地域との連携」の 1 行目において「災害対策などの広域的な課題に取り組んでいきます」と記載しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 「持続可能な行財政運営」に、技術革新への対応も記載した方が良い。 	<p>(P8) 「持続可能な行財政運営」の 3 行目において「また、柔軟な組織運営や先端技術の活用などにより」と記載しています。</p>